交通安全情報

令和8年6月号

交通安全協会
沼津地区支部

人身事故発生状況（速報値）

※（　　）前年比

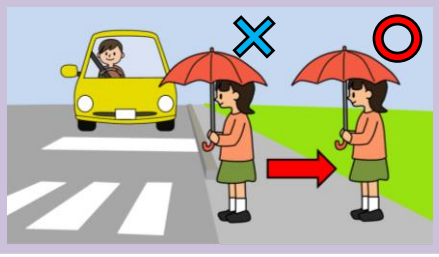
管内	5月中	5月末
件　数	73（+10）	431（+55）
死者数	1（+1）	3（+3）
傷者数	82（+7）	529（+57）

詳しくは
静岡県警察　交通事故統計情報　をチェック！

歩行者の皆さん！道路横断時は…

止まる　渡る意思表示※1　横断中も確認

傘使用時は、いつもより下がった
位置で安全確認をしましょう！



※1
・手をあげる
・手を差し出す
・運転手に視線を向ける　など

梅雨の時期も安全運転！

片頭痛等で体調がすぐれない場合には
不要な外出を控えることも大切です

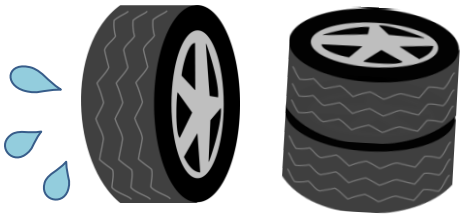
【ポイント①】視界の確保

ガラスの曇りや水滴によって、
歩行者・自転車の発見が遅れる危険が！
車内の除湿や、ガラス撥水コーティング、
早めのワイパー作動で視界を確保しましょう。

【ポイント②】路面の滑り

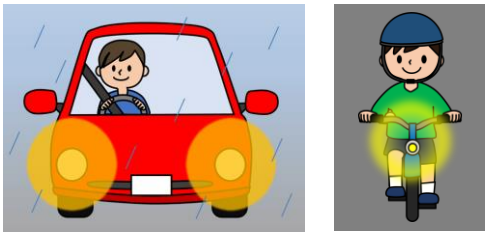
雨天時は、晴天時に比べて停止に必要な
制動距離が約1．5倍長くなります。
車間距離を保ち、速度を落とした安全な
運転をしましょう！特にカーブの手前では、
十分に減速をしましょう。

【ポイント③】タイヤのチェック



溝がすり減ったタイヤは排水性能が低下し
危険！タイヤの溝は雨の日等に車が
スリップしないように、路面との間の水を
排水する役割があります。
定期的にタイヤのチェックをしましょう。

【ポイント④】ライトの点灯



雨や霧の天候時は視界が悪く、歩行者や
自転車、他車を見落とす危険があります。
ライトを点灯することで、前方を照らすだけ
でなく、周囲の人に自分の存在を知らせる
効果もあります。